

MOTORISTS
販売店ニュース

新ブランド
BRIXTON
の取り扱いについて

作成日： 2023年2月8日

作成者： 野口 英康

モータリスト

〒144-0055

東京都大田区仲六郷2-41-8

TEL: 03-3731-2388

MOTORISTS
RIDE FUN TOGETHER since 2020

ご挨拶

モータリスト取扱商品販売店のみなさま、

3月のモーターサイクルショーで一般公開させる予定の新ブランド、BRIXTONにつき、案内申し上げます。

BRIXTONは2018年にKSR Groupがデビューさせ、ラインアップを拡大しながら欧州を中心に根付いてきた新興ブランドです。125cc～1200ccまでの幅広いエンジンとそれぞれに合わせた個性的なラインアップ、手抜きのない高い品質などが高く評価され、販路を拡大してきました。日本ではKSR Group と付き合いの長いモータリストが取り扱う予定でしたが、これまではブランドの育成、サービス体制、ラインアップを見極めるため、導入を控えてきたものです。昨年導入された1200ccのオリジナルエンジンの評価の高さ、値付けなど、日本の販売店様にとって魅力があり、またお客様に安心してお勧めできるブランドとして用意できると考え、このほど導入につき案内させていただき運びとなりました。

BRIXTONの導入により、モータリストは50ccスクーターを中心とする通勤群（SYMなど）、50-125ccクラスの魅力的なスポーツモデル群（SYM、FANTIC、BRIXTONなど）、250ccクラスのストリートモデルやトレールモデル（FANTIC、BRIXTON）、プレミアム・ヨーロッパ・スクーター（Lambretta、Royal Alloy）、ミドルクラス・ストリートスポーツやモダンクラシック、トラベル・スクランブラー（FANTIC BRIXTON）、アッパークラス・ストリートスポーツ(BRIXTON)、電動通勤（MOTRON、SYM、MOTORISTS）や電動オフロードモデル（MOTORISTS）、電動スポーツモデル（FELO）と、全方位にスキのないラインアップを完成させることとなります。すなわち、販売店のみなさまにとっても、お客さまのお声にいつでも答えることができ、売り逃しのない、安定したビジネス環境を構築することができるようになります。

以下にBRIXTONの立ち位置など、導入にあたってのポイントを説明申し上げます。なお、メディア向けには3月1日にプレスリリースを別途発進の予定ですので、それまではBRIXTONの取り扱いについては貴店限りとしていただきたくお願い申し上げます。また、かねてからのお約束通り、新たに追加するブランドについては、既存のモータリスト取り扱い商品を在庫していただけているプロショップを優先して配車し、マージンも優遇させていただきます。ぜひ本資料を熟読され、BRIXTONのイニシャルディーラーとしてともに走り出せるよう、ご検討ください。

BRIXTON導入の意図

近年の「顧客囲い込み」と「投資優先のディーラー政策」によって、オートバイ業界はブランドによる寡占化が進みつつあります。お客さまにとって居心地の良いきれいな店舗でじっくりと商品をお選びいただくことは、オートバイという商品への敷居を引き下げ、安心、安全をわかりやすく打ち出すという意味でも否定するものではありません。一方で、投資に対しての回収性、そもそもの投資額、ブランドへの信頼性などもあって、オートバイ小売店にとって、必ずしも居心地のよいビジネス環境でもないことも事実です。

モータリストでは、オートバイ（や自転車）は本来自由な乗り物であり、自分が好きな商品を選んで、自分自身で、あるいは仲間と楽しく走らせ、眺め、語らいあうことのできる素晴らしい趣味であると考えています。同一のブランドの商品だけが集まるようなイベントやサークルは、商品を送り出す側からしたら理想かもしれませんが、移ろいゆく嗜好が仲間との交流を分断するようでは、本来のオートバイならではの自由な楽しみ方を広げるための足かせにもなりかねません。モータリストがその取扱商品をどの販売店にも出荷し、サービスを提供させていただいているのは、こうした考えによるものです。

同時に、モータリストの商品に力を注いでくださる販売店さまへのサービス＆サポートは、今後さらに強めてまいります。モータリストでは、豊富な部品在庫、経験豊かなテクニカルサポートなどを他と一線を画するサービスとして提供しておりますが、さらに商品についても、モータリストが提供する商品群を扱っていただければ、ラインアップに隙間がなく、既存のお客さまに存分にオートバイライフをお楽しみいただけるようにしてまいります。前頁でも申し上げたように、BRIXTONの導入によって隙間がほぼ埋まり、モータリストとお付き合いいただければ収益力のある、他に顧客を奪われにくいビジネスを、店主自らお楽しみいただきながら続けていける環境をおつくりいただけるものと確信しております。

BRIXTONは新興ブランドであり、これからブランディングをしていく商材ですから楽をして売れるわけではないでしょう。とはいえ、新興ブランドの中ではきちんとした背景を持ち、クオリティも高く、安心してお取り扱いいただけることは間違いありません。早期にお取組いただいた販売店さまには積極的にメリットも提供してまいります。

BRIXTONとは



オーストリアのKSRグループが手掛けるオリジナルブランド。

2018年にEICMAデビュー。欧州最大のモーターサイクルディーラー/ディストリビューターであるKSRがオリジナルブランドとして企画、開発し、徐々にラインアップを拡大。エンジンラインアップは空冷125ccシングル、水冷125ccシングル、空冷250ccシングル、水冷500ccツイン、水冷1200ccツインの5機種。モデルは5つのスタイルにそれぞれエンジンを組み合わせる合計13機種。2022年EICMAで新モデル2機種を発表し、さらに拡大中。

Brixtonはイギリス・ロンドン南部の地区名で、バンド名になるようなサブカルチャーの旗手というイメージが強いものです。Brixtonというブランド名のアパレル（アメリカ）もあるほど、イギリスのストリートカルチャーを意識したブランド名で、オーストリアのKSRが現代の若者がリスペクトするイギリスをイメージしてブランディングし、商品を用意して展開しています。

ラインアップ① CROSSFIRE



BRIXTONブランドの個性を確立したモデルファミリーがCROSSFIRE（クロスファイア）。CROSS=Xをモチーフにデザインに統一感を持たせたストリートモデル。Brixtonの中では最もパフォーマンスよりであり、かついかなるブランドとも明確に区別されるスタイルが特徴。



CROSSFIRE 500シリーズ：ラインアップのトップモデルとなるXC（クロスカントリー＝スクランブラースタイル）を2022年に追加したが、基本はストリートファイターのCROSSFIRE 500と、サイドカバーやリアフェンダーの意匠を変えた500Xの2機種が中心。XCは価格が離れるうえ、スクランブラースタイルはFantic Caballeroシリーズに分があるため当社ではあえて取り扱わず、ストリートファイターに集中する予定。水冷DOHC500cc 2気筒エンジンを搭載。



CROSSFIRE 125シリーズ：Brixton唯一の水冷125ccエンジン搭載・ストリートファイター。500ccの兄弟分の一付でスタイルも共用しながら、このクラスにない存在感でブランドを引っ張る。



CROSSFIRE 125 XSシリーズ：スモールタイヤがデザインアイコンになる、ミニミニスクランブラー。個性的なスタイルと扱いやすさ、なじみやすい価格で人気急上昇中！

MOTORISTS
RIDE FUN TOGETHER since 2020

ラインアップ② CROMWELL



BRIXTONブランドの最大排気量となる1200 c の新型エンジンを用意する、モダンクラシック・ストリートモデル群。Brixtonのブランドイメージの象徴であり、シンプルなスタイルが人気を集め、ブランドを離陸させることに成功した。



Cromwell 1200 : いわゆるメジャーブランド以外では唯一といっ
ていい大排気量、水冷1200cc2気筒エンジンを搭載するレトロク
ラシックスタイルのトップモデル。豊かなトルクを生み出す自社開発
のエンジンはスタイルに気遣って丁寧に作りこんだ逸品で評価も高
い。



Cromwell 250 : スズキ系の空冷250cc単気筒エンジンを搭載し、
リーズナブルながらスタイリッシュなストリートモデルとしてデザインされた。品
質の良さが安心してお客様にお勧めできるうえ、基本がしっかりしているか
らこそカスタムの素材としても魅力的。



Cromwell 125 : スズキ系の空冷単気筒エンジンを搭載。シン
プル、かつリーズナブルなプライスで高い品質とともに売りやすい商材
としてお店を彩ります。

MOTORISTS
RIDE FUN TOGETHER since 2020

ラインアップ③ FELSBURG



Felsburgシリーズは、ドイツのほぼ中心にある砂取り場と丘陵の町、フェルスベルクから名づけられた。そのイメージの通り、ビンテージ・スタイルがモチーフにあるストリートスクランブラーと、それをちょっと進めたクロスカントリー、さらにフラットダートの遊びを広げるフラットトラックで構成されたファミリー。



Felsburg 250FT/125FT : モダンフラットトラック・スタイル。近年ファンが急増しているフラットトラックレーサーをイメージしつつ、Brixtonならではのアレンジで普段使いにも優しいスタイルを実現。125ccは春以降の導入を予定。



Felsburg 125XC : 18インチフロント、アップフェンダーにシルバーのタンクと、ビンテージオフローダー感たっぷりのXC。価格とのバランスも良く、ヒットへの期待が高まる。



Felsburg 125 : もっともスタンダードなクラシック・ストリートスクランブラー。ボディカラーもミリタリー風にまとめられ、そのまま足替わりからカスタムベースまで幅広い使い方が期待できる。

MOTORISTS
RIDE FUN TOGETHER since 2020

ラインアップ④ SUNRAY & RAYBURN



カフェレーサースタイルのSUNRAY（サンレイ）と、クラシック・ボバーがコンセプトのRAYBURN（レイバーン）。いずれもスタンダードスタイルのフェスルベルクをベースに、メーカー自らが施したカスタマイズ・モデルだ。



Rayburn 125 : ミニマリストティックなボバースタイルをクラシックかつエレガントにまとめ上げ、ブラウン・レザーのスプリングサドルとカラーコーディネートしたサイドカバーバッグが個性を引き立てる。



Sunray 125 : ヘッドライト上のミニバイザー、シングルシート、ピン！と立ったエキゾースト。大げさすぎずさりげないクラシック・カフェレーサースタイルがサンレイだ。メーカー提案ならではの仕上がりの良さが素性の良さから形作られている。

コンセプトモデル LAYBACK & STORR

2022年のEICMAで大きな話題をさらったのがBrixtonの2台のコンセプトモデル。まったく新しいE-クルーザーと、アドベンチャーモデルです。こうしたニューモデルに新しいコンセプトを導入しつつ、「イギリス」というキーワードから外れることなくリフレッシュしていくBRIXTONには将来にわたって成長していく力があります。



Layback : E-Cruiserと名付けられた、まったく新しいコンセプトのビーチ・クルーザー。Brixtonブランドに初めて登場する電動モビリティは、取り外し可能な2つのバッテリーをボディ中心に低く搭載、メンテナンスフリーのハブモーターを搭載し、100kmもの走行レンジを確保した。チューブラー・フレームは一見リジッドだがシートスプリングを用意して快適性は損なわれていない。



STORR : スコットランド北西部の風光明媚で知られる島からその名を受け継いだ「ストー」は、その厳しい山嶺を走り抜ける力を持ちながら、似たもののないスタイルと、ライダーをプロテクトするエルゴノミクスを身にまとったまったく新しいアドベンチャーモデルだ。

MOTORISTS
RIDE FUN TOGETHER since 2020



BRIXTON 価格とマージン

ファミリー	モデル	排気量	価格		カラー
			税別	税込	
CROSSFIRE クロスファイア	Crossfire 125 XS	125	360,000	396,000	クロックワーク・オレンジ カーゴ・グリーン バックステージ・ブラック
	Crossfire 125 LC	124	550,000	605,000	チャーリーブラウン ビュレットシルバー
	Crossfire 500	486	1,000,000	1,100,000	ビュレットシルバー バックステージ・ブラック ロイヤルブルー
	Crossfire 500 X	486	1,050,000	1,155,000	ビュレットシルバー バックステージ・ブラック
	Crossfire 500 XC	486	1,180,000	1,298,000	デザートゴールド
CROMWELL クロムウェル	Cromwell 125	125	450,000	495,000	サブマリンイエロー ティンバーウルフグレー
	Cromwell 250	249	640,000	704,000	デザートゴールド/クロックワークオレンジ チタンブラック/スターリンググレー
	Cromwell 1200	1222	1,360,000	1,496,000	バックステージ・ブラック カーゴ・グリーン ティンバーウルフグレー
FELSBURG フェルスベルク	Felsburg 125	125	400,000	440,000	カーゴ・グリーン ティンバーウルフグレー バックステージ・ブラック
	Felsburg 125 XC	125	450,000	495,000	クイックシルバー
	Felsburg 250	249	620,000	682,000	ティンバーウルフグレー/バックステージブラック バックステージ・ブラック
SUNRAY	Sunray 125	125	480,000	528,000	ビュレットシルバー/バックステージブラック
RAYBURN レイバーン	Rayburn 125	125	540,000	594,000	ロイヤルブルー/ホライゾンブルー ビュレットシルバー/スターリンググレー

マージン：詳しくは担当セールスにご確認ください！

☆モータリスト取扱ブランドの少なくとも1ブランド以上について、常時在庫を持つプロショップ様

>> BRIXTON 展示車/在庫車 ベストマージン

>> BRIXTON 試乗車 特別マージン

☆BRIXTONディーラーとして、2ファミリー以上の在庫車（もしくは試乗車）を設置する販売店様

上記販売店さまは特に優遇して用意させていただきます。

スケジュール

2月10日： 販売店向け案内（本ニュース）

2月24日： 販売店1次募集締め切り

販売店は継続して募集しますが、ここまでにご注文いただいたモデルについては、即時発注し弊社在庫分と合わせて4月中の入荷を目指します。

2月27日： ショー展示用車両到着、慣らし運転、テスト試乗（第1陣）

Crossfire 125 XS/Felsberg 125 XC/Sunray 125/Cromwell 250

ご希望の販売店は慣らし運転にご参加、ご協力いただき、実際に商品をご覧になってお確かめいただくことも可能です。

3月1日： BRIXTON国内導入 プレスリリース

メディア向け告知、一般向け告知をこのタイミングで開始します。従いまして、本ニュースレターの内容を解禁とさせていただきますのも、3月1日以降となります。

3月13日： ショー展示用車両到着、排ガス検査受験、慣らし運転、テスト試乗（第2弾）

Crossfire 500/Crossfire 500X/Cromwell 1200

251cc以上の各モデルについては、排ガス検査受験が必要のため、到着前に検査、市場日程を組むことが困難です。モーターサイクルショーのスケジュールを考慮すると、登録は4月以降になる可能性もあります。

3月17.18.19日： 大阪モーターサイクルショー

*現時点ではBRIXTON車両の展示は予定していません。これは、到着スケジュールにリスクがあるためで、特に大排気量モデルの到着が遅れると致命傷になるため、あえて展示は行いません。ただし、ショー会場で配布する総合カタログには記載いたします。

3月24.25.26日： 東京モーターサイクルショー

Brixtonモデル 初公開（2～3機種の展示予定）

4月7.8.9日： 名古屋モーターサイクルショー

プロモーション

- デジタル・コミュニケーション： 3月1日のメディアリリースに合わせてホームページを公開。
- カタログ： 3月17日からの大阪モーターサイクルショーに合わせて、モータリスト取り扱い商品総合カタログを準備（無償配布）。総合カタログ中にホームページの案内を入れ、誘導します。
- 専用カタログ： 検討中
デジタルカタログ専用にすることも含め、形態を現在検討中です。
- 店頭アイテム： 店頭でお使いいただけるPOP、プライスカードはデジタルで用意。
のぼり（スイングバナー）については本国モノを用意
展示マットも本国モノを用意
ライフスタイルアイテム（Tシャツ、キャップなど）はご発注に応じて用意
アクセサリ（キャリア、バッグ、マフラーなど）はご発注に応じて用意
- 試乗会： 4月中旬以降、全試乗車が用意できた段階で、箱根・バイクーズパラダイスで販売店向け、メディア向け、販売店が招待するユーザー向けの特別試乗会を予定（平日開催）
- メディア貸出、試乗、記事 上記試乗会以降、順次個別貸し出しを開始
- 一般向け試乗： 7月15-16日に群馬県長野原町アサマで開催する「モータリスト・スクランブラーミーティング」に持ち込み、試乗会。

店頭試乗会、各地のモーターサイクルショーなどのイベントには積極的に協力申し上げます。

BRIXTON

正規取扱ディーラー 申込書

2023年度から導入するBRIXTONは、125ccから1200ccまでをカバーする総合スポーツモーターサイクルブランドです。モータリストではBRIXTONを安心してお取り扱いいただけるよう、潤沢な在庫と部品在庫を用意し、マニュアル等も日本語化するなど、ブランド育成に向けて投資を進めてまいります。つきましては、BRIXTON取り扱い販売店を希望される販売店さまも、基本は3台以上（125/250ccクラス + 500ccクラス + 1200cc、ベストマージンを提供）、もしくは2台以上（125/250ccクラス + 500/1200ccクラス）の在庫車両（試乗車を含む）をご用意いただき、店頭でBRIXTONをお客さまが見に来ることが可能な環境をご用意ください。在庫車両のご発注にあたっては添付のオーダーシートをご利用ください。ご発注の台数、内容によってマージンは変化いたしますが、現在モータリスト取り扱い商品の店頭展示在庫を常時お持ちいただいている販売店様（FANTIC、LAMBRETTA、SYM、ROYAL ALLOY、FELO、MARAGUTI、TORROTなど）については、現在のマージン以上の収益性をお約束いたします。貴店の具体的なマージンについては、ご遠慮なく担当セールスにお尋ねください。

BRIXTON ディーラー申込書

販売店名：

住所：

電話番号：

FAX番号：

E-mail：
担当者

現在のモータリスト取り扱い商品の販売、在庫状況：

その他の貴社取扱商品：

貴社名		印
ご住所		
TEL・FAX		
ご担当者名		

ファミリーネーム	モデル	エンジン	排気量 (cc)	カラー	価格		オーダータイプ	注文数 (台)
					税別	税込		
CROSSFIRE クロスファイア	Crossfire 125 XS	空冷	124	クロックワーク・オレンジ	¥360,000	¥396,000	展示車 / 試乗車	
				カーゴ・グリーン			展示車 / 試乗車	
				バックステージ・ブラック			展示車 / 試乗車	
	Crossfire 125 LC	水冷	124	チャーリー・ブラウン	¥550,000	¥605,000	展示車 / 試乗車	
				ビュレットシルバー			展示車 / 試乗車	
	Crossfire 500	水冷	486	ビュレットシルバー	¥1,000,000	¥1,100,000	展示車 / 試乗車	
				バックステージ・ブラック			展示車 / 試乗車	
				ロイヤルブルー			展示車 / 試乗車	
	Crossfire X	水冷	486	ビュレットシルバー	¥1,050,000	¥1,155,000	展示車 / 試乗車	
	バックステージ・ブラック			展示車 / 試乗車				
Crossfire XC	水冷	486	デザートゴールド	¥1,180,000	¥1,298,000	展示車 / 試乗車		
CROMWELL クロムウェル	Cromwell 125	空冷	124	サブマリンイエロー	¥450,000	¥495,000	展示車 / 試乗車	
				ティンバーワルフグレー			展示車 / 試乗車	
	Cromwell 250	空冷	249	デザートゴールド/クロックワークオレンジ	¥640,000	¥704,000	展示車 / 試乗車	
				チタンブラック/スターリンググレー			展示車 / 試乗車	
	Cromwell 1200	水冷	1222	バックステージ・ブラック	¥1,360,000	¥1,496,000	展示車 / 試乗車	
				カーゴ・グリーン			展示車 / 試乗車	
			ティンバーワルフグレー			展示車 / 試乗車		
FELSBURG フェルスベルク	Felsburg 125	空冷	124	カーゴ・グリーン	¥400,000	¥440,000	展示車 / 試乗車	
				ティンバーワルフグレー			展示車 / 試乗車	
				バックステージ・ブラック			展示車 / 試乗車	
	Felsburg 125 XC	空冷	124	クイックシルバー	¥450,000	¥495,000	展示車 / 試乗車	
	Felsburg 250	空冷	249	ティンバーワルフグレー/バックステージ・ブラック	¥620,000	¥682,000	展示車 / 試乗車	
バックステージ・ブラック				展示車 / 試乗車				
SUNRAY サンレイ	Sunray 125	空冷	124	ビュレットシルバー/バックステージブラック	¥480,000	¥528,000	展示車 / 試乗車	
RAYBURN レイバーン	Rayburn 125	空冷	124	ロイヤルブルー/ホライゾンブルー	¥540,000	¥594,000	展示車 / 成約車	
				ビュレットシルバー/スターリンググレー			展示車 / 成約車	

発注合計台数 台



モータリスト合同会社 行

〒144-0055 東京都大田区仲六郷2-41-8

電話 : 03-3731-2388

FAX : 03-3731-2389

Mail : inf@motorists.jp

FAX

03-3731-2389

※ おかけ間違いのないようにご注意ください

弊社通信欄

受注

引き当て